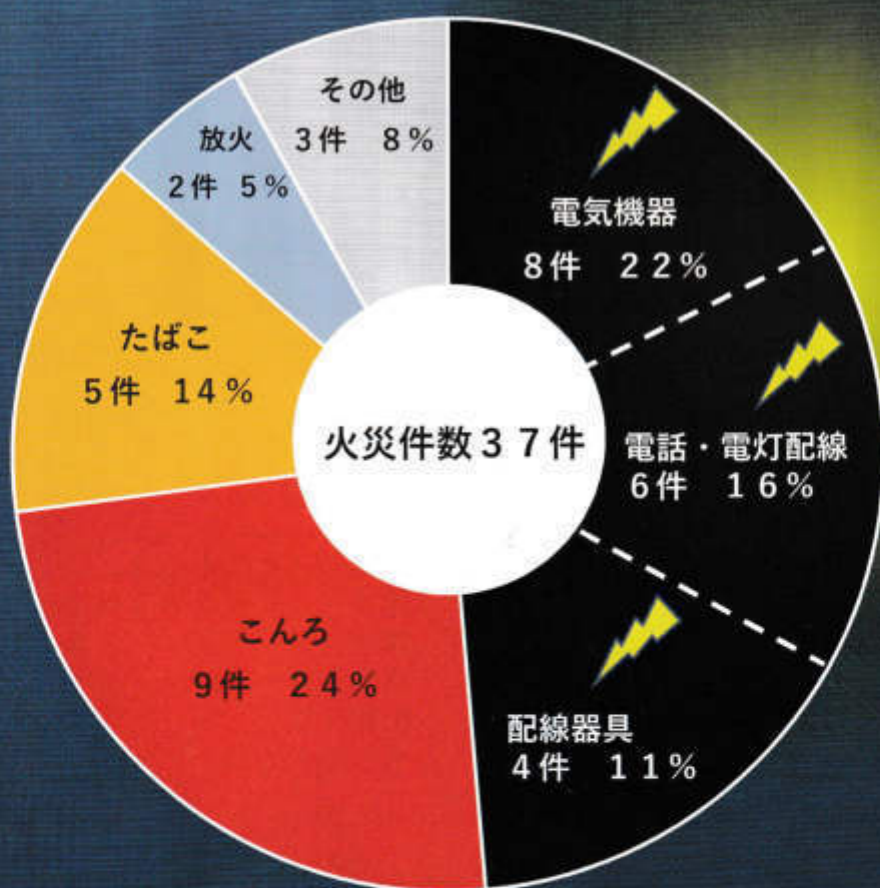


身近に潜む火災危険から

# 命を守ろう！

令和6年中の火災・救急件数等の概況について

多摩区内の火災原因のトップは、  
**「電気火災」**  
(18件 約49%)



区内・火災原因別件数（令和6年中）

多摩防火協会 多摩消防署



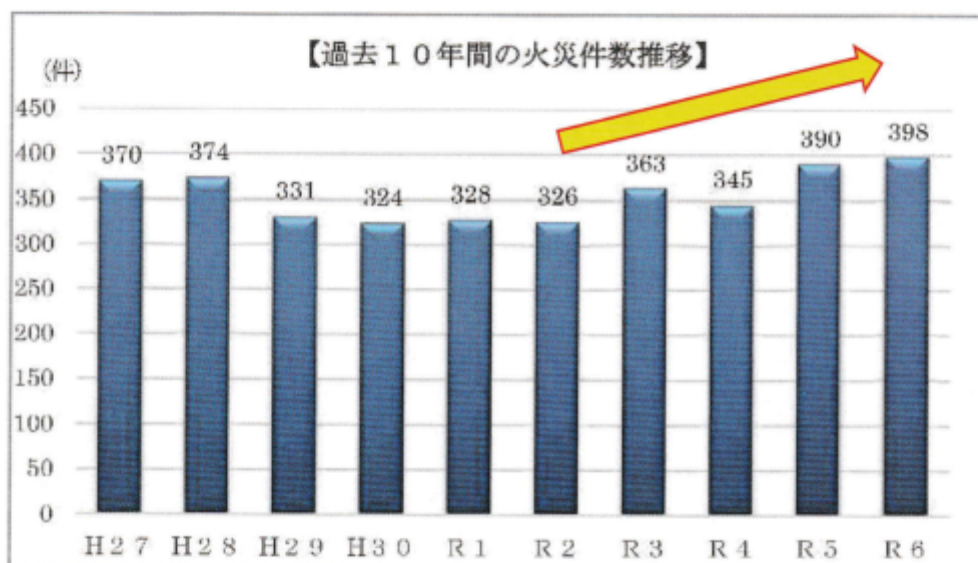
# 1 火災概要

## 令和6年中の火災・救急件数等の概況について（速報）

- ・令和6年中の火災、救急及び119番通報の件数を次のとおりまとめました。
- ・いずれの件数も過去10年間で最多の件数となりましたので、引き続き火の元には十分御注意いただくと共に、救急車の適時・適切な利用に御協力くださいますようお願いいたします。

### （1）市内火災件数

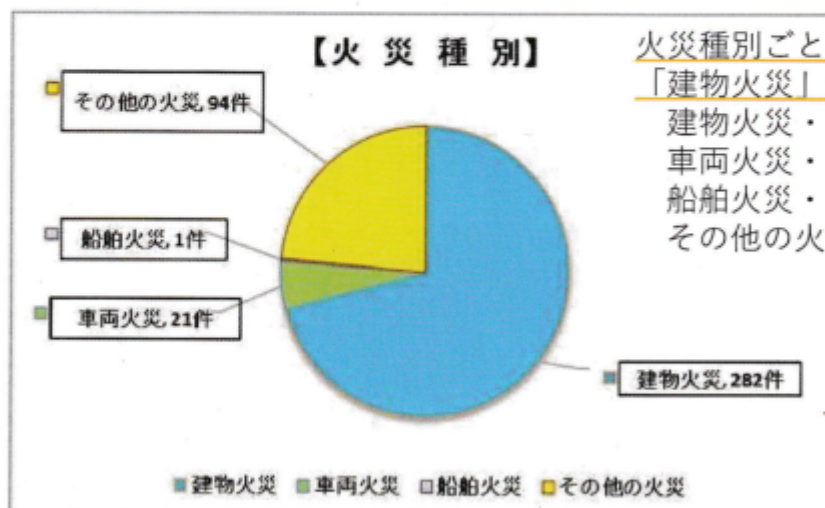
- ・令和6年中の火災件数は398件で、令和5年中の390件から8件増加し、1日当たりの発生件数は約1.1件でした。また、過去10年間の平均火災件数は約355件となります。



火災は増加傾向ですので、注意が必要です！



- ・火災件数を建物、車両及びその他の火災に分類すると、建物火災が282件と最も多く、全体の70%を占めています。

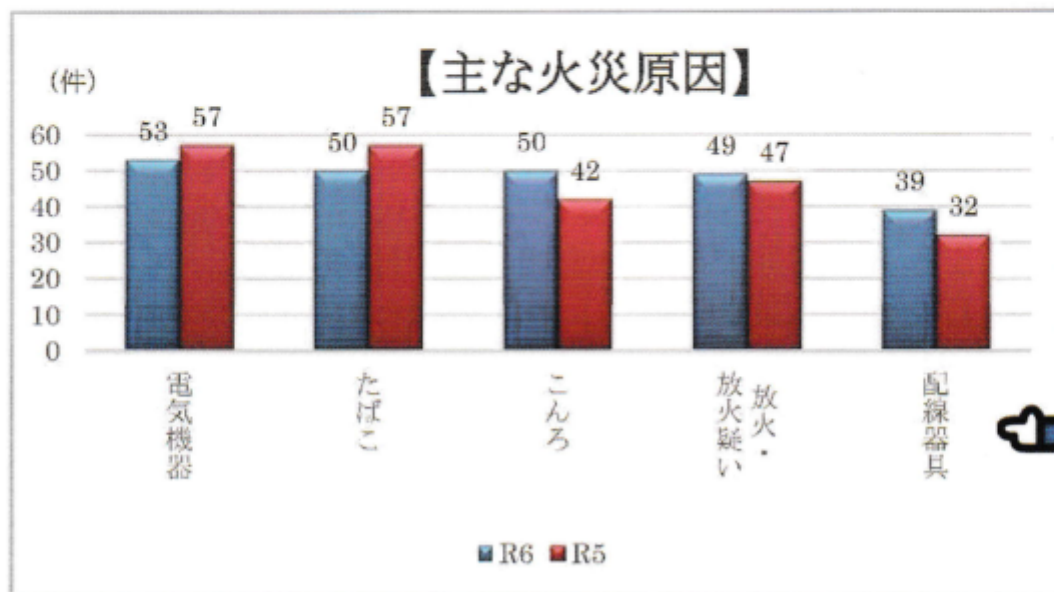


火災種別ごとにみると、  
「建物火災」が282件で70%を占める。  
建物火災・・・282件  
車両火災・・・21件  
船舶火災・・・1件  
その他の火災・・・94件



## (2) 火災原因

火災原因は、「電気機器」が53件で1位、2位は「たばこ」と「こんろ」がともに50件、4位は「放火（疑いを含む）」で49件となっており、前年と比較すると「電気機器」は4件減少、「たばこ」は7件減少しているものの「こんろ」は8件増加しています。

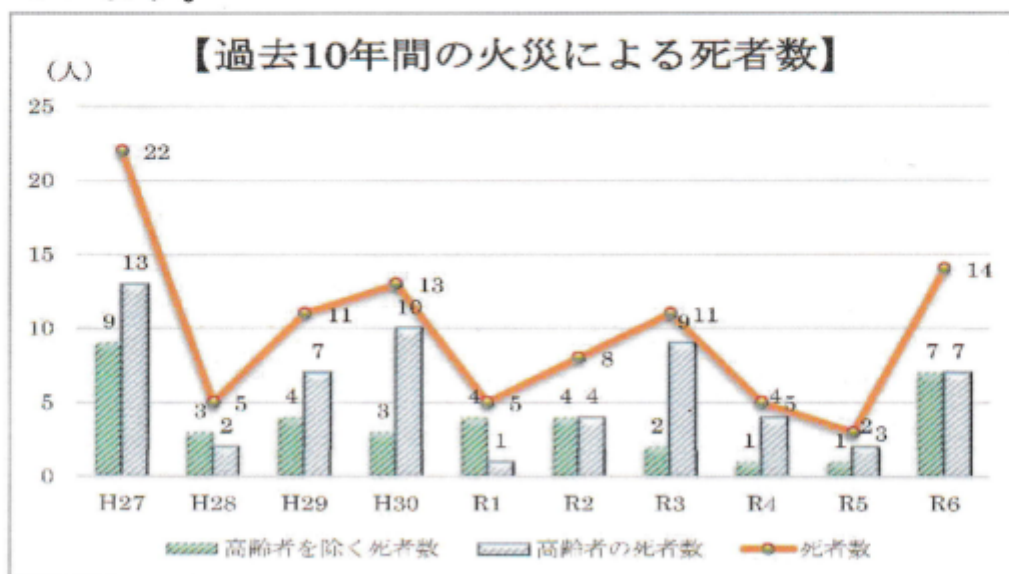


## (3) 火災による死者及び負傷者の状況

ア 火災による死者は14人で、前年と比較すると11人増加しており、死者の発生原因別では、逃げ遅れによるものが7人、出火後再進入によるものが2人となっています。

年齢別では、65歳以上の高齢者が7人、65歳未満が7人となっています。

イ 火災による負傷者は72人で、前年と比較して16人減少しています。





## 2 救急概要

### (1) 救急出場件数

令和6年中の救急出場件数は、89,114件で過去最多の出場件数となりました。

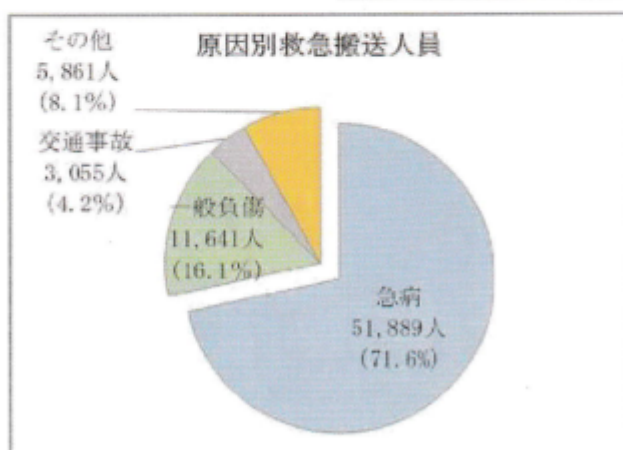
令和5年に比べ1,523件(1.7%)増加し、1日平均出場件数は243.5件で約5分54秒に1件の割合で救急出場したことになります。

### (2) 搬送人員

ア 搬送人員は、72,446人で令和5年に比べて1,336人(1.9%)増加し、市民の21.4人に1人を搬送したことになります。

イ 原因別の搬送人員は、急病が51,889人(71.6%)、一般負傷者が11,641人(16.1%)、交通事故が3,055人(4.2%)となっており、この3種の原因で全体の91.9%を占めています。

なお、搬送人員のうち入院を必要としない「軽症者」は、37,657人で全体の52.0%となっています。



救急車の適正  
利用を！！

